

労福協 NEWS

2015.1 No.72

平等と正義、そして平和を

みんなにもたらしましょう。

So let us bring equality, justice and peace for all.

「強い」といわれる国々は、
戦争を起こす上では非常に力強いのに、
なぜ平和をもたらす上ではあまりに弱いのか。
銃を渡すことはとても簡単なのに、
なぜ本を与えるのはそれほど大変なのか。
戦車を造るのは極めて易いのに、
なぜ学校を建てるのはそんなに難しいのか。

21世紀の現代に生きる私たちは、
不可能なことはないと信じています。
月にだって行けるし、
火星にもそのうち着陸するかもしれない。
ですから、この21世紀に、
誰もが良質な教育を受けられるという夢も
かなうのだとの決意を
持たなければならないのです。

マララ・ユスフザイ
ノーベル賞受賞スピーチより

引用：共同通信社の記事より

写真：ノーベル平和賞授与式が行われるノルウェーのオスロ市庁舎

公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113

E-mail tokushima@rofuku.net URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>

労 福 協

新年のごあいさつ



徳島県労働者福祉協議会
会 長 小 松 義 明

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会の各種事業等に対しましてご指導・ご鞭撻を賜り心から感謝を申し上げます。

昨年、世界的に話題となったフランスの経済学者トマ・ピケティ氏が書いた「21世紀の資本論」は、20か国以上の国の3世紀にわたる長期データを丹念に分析し、経済成長と所得分配・不平等の推移と原因を研究したものです。その結論は、「資本主義市場経済のもとでは趨勢的に資本収益率が経済成長率を上回っており、労働分配率は低下傾向にある。資本への分配が増えても、その恩恵は幅広く国民に均霑(きんてん)するのではなく、一部の富裕層に集中する。唯一の例外は、2度の世界大戦から1970年代まで。それは、戦争で多くの資産が灰となり、同時に累進課税などによる所得再分配政策がとられた時期だから」というものです。私たちの生きる資本主義市場経済の本質を考える上で示唆に富む力作といわれています。

今、我が国では、貧困・格差の拡大が進んでおり、支え合いによる連帯・協同の社会が求められています。増田レポートは地方の消滅について衝撃を与えましたが、人口減少社会では地域の課題解決には共助が重要な役割を果たします。労働者のうち非正規が40%近くに達し、年収200万円以下のワーキングプアと呼ばれる人たちが1100万人に近づこうとしています。共助を必要としている人たちが確実に増え、本来、共助に組み入れられなければならない人たちが共助の外にいる。我々自身が何をしなければならないか、考える時。

こうした中、一昨年12月6日、生活困窮者自立支援法が成立し、いよいよ4月から施行されます。徳島県労福協では、これまでの約4年間のモデル事業で得た経験等を活かし、事業の受託に向け各自治体等とも連携を深めた取り組みを展開するとともに、事業の拡充、ノウハウの提供や支援員等の人材育成等を着実に進めたいと考えています。また、当事者の「尊厳と主体性」を重んじ、社会との“つながりの再構築”をめざすという基本的な視点や、包括的かつ個別的な支援、早期的・継続的な支援という本来の趣旨が十分に生かされた制度設計がされるよう積極的に取り組みます。

公益社団法人徳島県労働者福祉協議会は、取り巻く環境等が厳しい状況にあっても、社会から期待される存在であり続けるため、労働者の幸せを追求し、相互扶助・共助の事業体として、労福協設立時の原点に立ち返り、新たな社会的セーフティネットの構築に向けた具体的施策に取り組むとともに、「人と暮らし 環境に優しい福祉社会の実現!」に向け努力してまいります。

本年もどうか宜しく願い申し上げます。

2014年度徳島県労働者福祉協議会役員名簿

| 役職名 | 氏名 | 所属 |
|-------|---------|---------------------------------|
| 会 長 | 小 松 義 明 | 徳島県労働者福祉協議会 |
| 副 会 長 | 藤 原 学 | 四 国 労 働 金 庫 |
| 〃 | 川 越 敏 良 | 全 労 済 徳 島 県 本 部 |
| 〃 | 河 村 和 男 | 日 本 労 働 組 合 総 連 合 会 徳 島 県 連 合 会 |
| 専務理事 | 林 善 章 | 徳島県労働者福祉協議会 |
| 理 事 | 久 積 育 郎 | 徳島県労働者福祉ネットワーク |
| 〃 | 福 本 純 | 徳 島 県 労 働 福 祉 会 館 |
| 〃 | 小笠原 幸 雄 | 徳島県高齢・退職者団体連合 |
| 〃 | 尾 方 巧 | フ レ ッ セ |
| 〃 | 梶 原 樹 | 徳島県生活協同組合連合会 |
| 監 事 | 渡 邊 一 雅 | 全 労 済 徳 島 県 本 部 |
| 〃 | 竹 内 泰 章 | 四国労働金庫徳島営業本部 |

連 合

新年のご挨拶



日本労働組合総連合会徳島県連合会
会 長 河 村 和 男

新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、連合徳島の活動に対しましてご支援・ご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返れば、徳島県内でも8月に台風12号、11号の集中豪雨により甚大な被害が発生しました。

また、12月には徳島県西部を襲った大雪により、各地で道路の通行止めや停電等が相次ぎ、各地域で住民が孤立するなど、生死にかかわる生活を余儀なくされました。

そして、6日には高越山山頂付近で寺へ向かっていた住職ら二人が凍死するなどの痛ましい事故が発生しています。犠牲になられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

いつ襲ってくるか分からない、自然災害への備えについて、常日頃よりご家族、ご近所で話し合っておく必要があることを強く感じる一年でした。

連合もこれまで、東日本大震災を風化させない為の取り組みとして、絆ニュースを活用した被災地支援の取り組みを行っています。

また、被災した東北3県の子どもたちに寄り添い、将来に向けて夢や希望を抱いてもらう取り組みとして、「東北の子ども応援わんぱくプロジェクト」を昨年より展開しています。

この活動を通し被災地の子どもたちが、悲し

みを乗り越え少しでも、明るく元気に育っていただければと願っています。

そこで、ドラえもんのセリフを引用しますと「どうして人間の目は前に向いて、ついているの?」という言葉がありますが、何故だと思いますか?

それは、つらいことや悲しみを乗り越え、前に進む、その為に人間の目は前に向いてついています。

本年も皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

〈連合徳島役員〉

| 役職名 | 氏名 | 組織名 |
|-----------|-----------|---------------|
| 会 長 | 河 村 和 男 | 電 機 連 合 |
| 会 長 代 行 | 藤 岡 一 雄 | 自 治 労 |
| 副 会 長 | 矢 鳴 浩 一 | U A ゼ ン セ ン |
| // | 鎌 谷 浩 司 | 電 力 総 連 |
| // | 峰 行 一 夫 | J P 労 組 |
| // | 新 居 栄 治 | 電 機 連 合 |
| // | 井 後 眞 治 | 情報労連(民間大手部会) |
| // | 宮 本 武 司 | 交通労連(中小部会) |
| // | 吉 野 泰 甲 | 全水道(官公労部会) |
| // | 下 則 子 | 電機連合(女性委員会) |
| 事 務 局 長 | 森 本 佳 広 | 自 治 労 |
| 副 事 務 局 長 | 板 東 喜 代 子 | 事 務 局 |
| // | 田 北 光 広 | 全 国 一 般 |
| 財 政 局 長 | 竹 谷 公 男 | 農 協 労 連 |
| 中小対策本部長 | 平 井 敏 郎 | 運 輸 労 連 |
| 執 行 委 員 | 平 田 信 行 | 自 動 車 総 連 |
| // | 小 谷 正 勝 | J A M |
| // | 原 田 俊 彦 | 全 国 一 般 |
| // | 浦 川 英 樹 | J R 連 合 |
| // | 岩 生 大 治 | 私 鉄 総 連 |
| // | 折 野 幸 治 | 基 幹 労 連 |
| // | 石 橋 元 | J E C 連 合 |
| // | 國 見 康 喜 | 国 公 総 連 |
| // | 小 原 伸 二 | 県 教 組 |
| // | 藤 田 晶 子 | UAゼンセン(女性委員会) |
| 会 計 監 査 | 池 本 誠 | 四 国 労 金 |
| // | 後 藤 和 昭 | 森 林 労 連 |
| // | 大 岡 武 史 | 全 労 済 |

ろうきん

新年のご挨拶



四国労働金庫
理事長 小川 俊

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族と共に新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますと共に、今年が幸せ多い年となりますようご祈念申し上げます。

昨年は「四国ろうきん」の最優先事業である「ありがとう祭(個別提案活動)」に多大なるご支援とご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。

おかげさまで約3万5千人の会員・組合員の皆様にお会いすることができました。

働く人達は、ライフステージごとで家を建てたい・車がほしい・子供の教育に資金が必要・老後の生活不安など、その悩みにはちがひがあります。その悩みをフェイスtoフェイスでお聴きをし、その人に合った解消案を提案していく「ありがとう祭(個別提案活動)」を今年も積極的に推進してまいります。

役職員一同、働く人達の金融面での生活応援組織である「四国ろうきん」の役割を肝に銘じ仕事をしております。

今年もより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。



【徳島地区選出理事・監事】

- 専務理事 住友誠教(員外)
- 常務理事 藤原学(全水道德島水道労組)
- 理事 藤岡一雄(自治労徳島県本部)
- 理事 峰行一夫(JP 労組四国地方本部徳島連絡協議会)
- 理事 井後眞治(情報産業労組連合会徳島県協議会)
- 監事 新居栄治(パナソニックヘルスケア労組協町支部)

【会員利用拡大推進役】

- 推進役 寺西稔(NTT労組徳島県グループ連絡協議会)

【徳島営業本部・営業店】

- | | | | |
|---------|-------|--------|------|
| 本部長 | 竹内泰章 | | |
| 徳島支店長 | 大久保達夫 | 池田支店長 | 山本真史 |
| 徳島北支店長 | 遠藤好人 | 阿南支店長 | 岡部憲彦 |
| 鴨島支店長 | 板東啓太郎 | 徳島LC所長 | 尾崎好英 |
| 徳島北LC所長 | 小谷博文 | | |

※LC=ローンセンター

全 労 済

「一人の百歩よりも みんなの一步が実現できる 社会」をめざして



全労済徳島県本部

本部長 川越 敏良

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、全労済運動の前進と全労済徳島県本部の事業運営にご理解をいただき、ご支援とご協力をいただきましたことに心から御礼申し上げます。

本年が皆様にとって希望に満ちた明るく幸多き一年でありますことを祈念いたします。

昨年は、地震や火山の噴火、度重なる台風の襲来や土砂災害など、例年以上に自然災害が多発しました。日本列島いどこでどんな被害に遭うかわからないというのが現状ですが、被災された皆様には心からのお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い再建、再生をお祈りいたします。

また昨年は、政治・経済・社会の分野においても激動の一年でありました。アベノミクスと表現される異次元の金融政策と経済政策・規制緩和に

よって、一部の大企業で景気回復をしました。

しかし一方で、円安・物価高を引き起こし、燃料費の高騰や原材料の値上げによって中小企業の事業運営や勤労者の生活は一層圧迫され、特に労働規制の緩和によって非正規の拡大と貧困の拡大に一層の拍車をかけ、可処分所得は目減りを余儀なくされています。さらに私たちの生活に一番大事で重要な平和と安全が脅かされることになることは間違いのないところです。

このような中で、労働運動を始めとする社会変革をめざす運動の一層の強化が求められると同時に、勤労者自身の生活防衛のために、共済運動を始めとした共助の運動の拡大が必要不可欠です。

全労済は、共済事業を通じて、共助の運動の核として、火災共済のスタートから60周年という節目を踏まえ、2015年2月に火災共済・自然災害共済をリニューアルし、組合員の皆様により充実した内容で提供するとともに、全労済設立60周年となる2017年までの4年間に、将来にわたって安心と安全の共済事業を提供できる全労済に生まれ変わるために、「Zet-work60」という名称で、組織改革と事業改革と役職員の意識改革に取り組みます。

今後とも引き続き、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

〈2014年度 県本部経営委員会 役員体制〉

| 役職名 | 氏名 | 所属団体 | 役職名 | 氏名 | 所属団体 |
|--------|-------|---------------------|---------|-------|--------------------|
| 県本部長 | 川越 敏良 | 全労済徳島県本部 | 経営委員 | 原田 俊彦 | 全国一般徳島地方労働組合 |
| 副本部長 | 森本 佳広 | 徳島県職員連合労働組合 | 経営委員 | 三木 崇之 | 新日本電工労働組合徳島支部 |
| 副本部長 | 平井 敏郎 | 徳島通運労働組合 | 経営委員 | 山本 晃司 | 大真空労働組合徳島支部 |
| 専務執行役員 | 渡邊 一雅 | 全労済徳島県本部 | 経営委員 | 藤岡 一雄 | 自治労共済徳島県支部 |
| 経営委員 | 新居 良雄 | フレッシュセ | 経営委員 | 益田 英明 | UAゼンセン日清紡績労働組合徳島支部 |
| 経営委員 | 森岡 茂 | UAゼンセン四国化成徳島労働組合 | 経営委員 | 高橋 弘樹 | 徳島県高等学校教職員組合 |
| 経営委員 | 松永 勉 | UAゼンセン東邦テナックス労組徳島支部 | 経営委員 | 西川 達也 | 徳島県教職員団体連合会 |
| 経営委員 | 米里 正行 | 自治労徳島市職員労働組合連合会 | 業務検査委員長 | 宮本 武司 | 交通労連 四国高速運輸労働組合 |
| 経営委員 | 柘 保博 | 徳島市交通労働組合 | 業務検査委員 | 徳永 佳紀 | 自治労徳島県本部 |
| 経営委員 | 藤岡 浩 | 徳島県公立学校教職員組合 | 業務検査委員 | 鎌谷 浩司 | 四国電力労働組合徳島県本部 |
| 経営委員 | 原井 慎司 | 吉野川市職員労働組合 | オブザーバー | 岩生 大治 | 徳島バス労働組合 |
| 経営委員 | 尾関 定 | ジェイテクト労働組合徳島支部 | | | |

勤労者福祉ネットワーク

2015年ごあいさつ



(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク
理事長 久積育郎

新年あけましておめでとうございます。
皆様には新たな希望をもって新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は当財団の諸事業に対し、特段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2015年は戦後70周年の年にあたります。人口減少社会に転じた日本の国と社会の将来の有り様が大きく問われる年となります。私たちにとって、共助のネットワークの一員として、人間の尊厳を第一とした社会の仕組みづくりへのスタートの年ともなります。

このような中で迎えた2015年、当財団にとっての重点課題は、

- (1) 住民でやれることは住民でやろうとする想いを後押しする『ハートフルゆめ基金とくしま』の事業開始
- (2) 女性の再就職準備講習を中心とする「女性の活躍」の積極的な支援
- (3) ファミリー・サポート・センターの県下全自治

- 体での設置と病児・病後児の一時預かり事業をはじめとする子育て支援事業の拡充
 - (4) 中小企業と地域の元気を支援する勤労者福祉サービスセンターの広域化と1万人会員の実現、四国・近畿の各センターとの事業提携の推進
 - (5) “もったいないからありがとうへ”と食料を大切に、必要としている人たちに届ける『フードバンクとくしま』の拡大
 - (6) 親と子のふれあい、子どもと自然のふれあいの場としての三野町『健康とふれあいの森』の活用
 - (7) 戦後70周年を節目とした「健康とふれあいの森」への『ヒロシマ被爆アオギリ二世』の平和祈念植樹
- などであります。

ますます少子高齢化が進む人口減少社会の日本にあって、人々の連帯を軸とした共助・共生の社会的ネットワークの必要性は、更に増してきていると思います。

その一翼として、県内における勤労者福祉を担う唯一の公益財団法人として、更に力強く前進を続けたいと考えています。

新年にあたりまして、皆様のご健勝、ご活躍を祈念すると共に、当財団への更なるご支援・ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

〈(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク役員〉

| 役職名 | 氏名 | 所属 | 役職名 | 氏名 | 所属 |
|------|------|--------------------|-----|------|-----------------------|
| 理事長 | 久積育郎 | (公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク | 理事 | 川長光男 | 徳島県町村会・常務理事 |
| 副理事長 | 柿内慎市 | 徳島県経営者協会・会長 | // | 豊田耕司 | 徳島県商工会議所連合会・専務理事 |
| // | 小松義明 | (公社)徳島県労働者福祉協議会・会長 | // | 加藤秀典 | 徳島県商工会連合会・専務理事 |
| // | 酒池由幸 | 徳島県商工労働部・部長 | // | 藤原学 | 四国労働金庫・常務理事 |
| 専務理事 | 元川仁 | (公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク | // | 川越敏良 | 全労済徳島県本部・本部長 |
| 常務理事 | 川原佳子 | (公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク | 監事 | 武田勝行 | 税理士 |
| 理事 | 上地幸博 | 徳島県社会福祉士会・会長 | // | 蔭山眞應 | 徳島県中小企業団体中央会・専務理事 |
| // | 岩崎啓二 | 徳島県市長会・事務局長 | // | 森本佳広 | 日本労働組合総連合会徳島県連合会・事務局長 |

フレッセ



2015年
年頭のご挨拶

フレッセ執行委員長
尾方 巧

新年明けましておめでとうございます。日頃は、フレッセに対しましてご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

私たちの主な活動としては、組織拡大の取り組み、建設国保を守り育てる運動、特定健診の推進、仲間の仕事に関する講習会や情報提供などを行っています。また、労働保険、税金、法律相談、レクリエーションなど幅広く取り組んでいるところです。

耐震関連では、県住宅課の受託で「耐震診断戸別訪問サポート事業」を引き続き行い、県民の住まいの耐震化の促進に努めています。また、万が一の際、守れる命を守るための「耐震シェルター」も徐々に設置が進んでいます。昨年7月から8畳タイプも施工が可能になり、今後も普及促進に努めます。

各自治体との交渉も行っており、地元建設職人がおか

れた厳しい実情を訴えながら、特に「リフォーム助成制度」の創設と拡充を要請しているところです。このことにより大きな経済効果が生まれ、地域活性化や仲間の仕事確保にもつながります。また、県内全自治体と公契約法制定に向けた意見書を採択していることから、今後は条例制定に向けた取り組みを強化していくこととしています。

昨年の消費税率引き上げなど、厳しい状況が続いていますが、フレッセとして県内で

働く建設職人の仕事と生活を守るためにあらゆる取り組みを行ってまいります。

今後ともフレッセに対しまして、皆様方のなご一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。念頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

〈フレッセ県本部役員名簿〉

| 役職名 | 氏名 |
|--------|--------|
| 執行委員長 | 尾方 巧 |
| 副執行委員長 | 大地 均 |
| 〃 | 山室 邦宏 |
| 書記長 | 新居 良雄 |
| 書記次長 | 岩倉 健造 |
| 財政部長 | 中山 邦正 |
| 執行委員 | 中 敏昭 |
| 〃 | 秋山 威 |
| 〃 | 相原 隆 |
| 〃 | 清水 肇 |
| 〃 | 三浦 博 |
| 〃 | 白土 義信 |
| 〃 | 青木 一 |
| 〃 | 楠野 進 |
| 〃 | 川上 泰 |
| 〃 | 大溝 典幸 |
| 〃 | 金岡 徳人 |
| 〃 | 立川 廣太郎 |
| 〃 | 青山 啓二 |
| 〃 | 向井 行雄 |
| 青年部長 | 富永 和博 |
| 会計監査 | 多田 勲 |
| 〃 | 田 處 泰雄 |

徳島県生活協同組合連合会



2015年迎春の
ごあいさつ

徳島県生活協同組合連合会
会長 多田 道代

新年あけましておめでとうございます。皆様には、新たな希望とともに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろは、私ども連合会に対し多大なご支援ご協力を賜りありがとうございます。

昨年は、3月の消費税増税に始まり、11月の衆議院解散、12月総選挙とあわただしく駆け抜けた一年でした。消費税10%への引き上げは延期されたものの、安倍内閣の目玉のひとつであった女性活躍推進法案も廃案となり、私たち女性のみならず、社会システムの変革のチャンスと期待した国民が振り回されただけの感がいたします。しかし、こんな時だからこそ、私たち生活協同組合は、地に足をつけて地域社会の中でなくてはなら

ない、日々の暮らしに寄り添う存在であり続けたいと思っております。

今年も年明け早々には、原発再稼働の是非や、集団的自衛権行使容認を受けた安全保障法の問題など、私たちの暮らしに直結する課題が待ち受けています。みんなが前を向き、文字どおり協力し合い、協同組合の未来をつむぎ、努力を惜しまず一歩ずつ前進してまいりたいと思います。

皆様の益々のご活躍ご多幸を祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

〈徳島県生活協同組合連合会役員〉

| 役職名 | 氏名 | 所属単協名 |
|------|--------|-----------------|
| 会長 | 多田 道代 | 生活協同組合とくしま生協 |
| 副会長 | 川越 敏良 | 徳島県共済生活協同組合 |
| 専務理事 | 梶原 樹 | 生活協同組合とくしま生協 |
| 理事 | 三原 博志 | 徳島県学校生活協同組合 |
| 理事 | 渡邊 一雅 | 徳島県共済生活協同組合 |
| 理事 | 傳住 美智子 | 徳島健康生活協同組合 |
| 理事 | 工藤 豊子 | 徳島健康生活協同組合 |
| 理事 | 山田 道子 | 生活協同組合コープ自然派しこく |
| 理事 | 大平 俊一 | 徳島県職員生活協同組合 |
| 理事 | 清水 麻理子 | 徳島大学生生活協同組合 |
| 理事 | 阿部 和代 | 生活協同組合とくしま生協 |
| 監事 | 吉野 才芳 | 徳島健康生活協同組合 |
| 監事 | 吉岡 孝治 | 生活協同組合コープ自然派しこく |
| 監事 | 長尾 文明 | 徳島大学生生活協同組合 |

徳島県高齢・退職者団体連合



年頭のごあいさつ

徳島県高齢・退職者団体連合
会長 小笠原 幸雄

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島県高齢・退職者団体連合の活動に対し、格別のご支援、ご協力をいただきありがとうございました。

新年に当たり、本年度の活動方針を紹介させていただきます、ご挨拶と致します。

退職者連合は、昨年7月、定期総会を開催し、向う1年間の活動方針を決定しました。

私たち高齢者を取り巻く情勢は、日々厳しさを増すばかりとなっています。昨年4月消費税増税が実施され、公的年金の減額をはじめ、医療、介護保険料は引き上げが画策されており、高齢者をはじめとする庶民の生活は、ガソリンや食料品など生活必需品の値上がり等で苦しい生活を強いられています。

一方、特定秘密保護法の強行採決や、集団的自衛権の行使容認を閣議決定するなど、平和を脅かす政策が強行されようとしています。私たち戦争を体験した世代と

して、二度と戦争のない平和な社会の継続のために活動を展開することを確認しました。

当面は、高齢者として避けて通ることのできない介護保険制度の充実を課題として、行き場を失った高齢者をはじめ、独り暮らしや、老々介護の世帯などを救済するための『地域包括ケアシステム』を構築するため、精力的に取り組みを進めます。

本年も労働者福祉協議会の活動が益々発展されるよう祈念致しますと共に、高退連に対し、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

〈徳島県高齢・退職者団体連合役員〉

| 役職名 | 氏名 | 組織名 |
|--------|--------|---------------------|
| 会長 | 小笠原 幸雄 | NTT労組退職者の会徳島県支部協議会 |
| 副会長 | 宮本 剛 | UAゼンセン友の会徳島県支部 |
| 〃 | 澁谷 良臣 | 全日本自治体退職者会徳島県本部 |
| 〃 | 藤田 隆良 | J P 労組徳島連協退職者の会 |
| 事務局 局長 | 山藤 正義 | 林野関連退職者の会徳島支部 |
| 事務局 次長 | 坂尾 直也 | 徳島県労働金庫退職者の会 |
| 幹事 | 福井 英利 | 徳島県退職教職員協議会 |
| 〃 | 四宮 通治 | 全日本自治体退職者会徳島県本部 |
| 〃 | 松本 隆之 | たばこ退職者の会徳島地区連絡会 |
| 〃 | 青山 紘一 | 徳島バス労働組合高齢者退職者会 |
| 〃 | 小濱 綾子 | 徳島県退職女性教職員の会 |
| 〃 | 国見 聖 | 徳島造船・来島ドック徳島工場退職者の会 |
| 〃 | 鏡 和博 | 農林水産省徳島退職者会協議会 |
| 〃 | 香川 満平 | 全国山林労働組合徳島県本部退職者会 |
| 〃 | 福田 重徳 | 全日本自治体退職者会徳島県本部 |
| 〃 | 谷岡 行利 | NTT労組退職者の会徳島県支部協議会 |
| 会計 監査 | 橋本 保子 | 徳島県退職教職員協議会 |
| 〃 | 八木 由利子 | 全日本自治体退職者会徳島県本部 |

NPO法人 徳島労働安全衛生センター



新年のごあいさつ

NPO法人
徳島労働安全衛生センター
理事長 新居 良雄

2015年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃は、NPO法人徳島労働安全衛生センターの活動に対し、深いご理解とご支援を賜り誠に有り難く、厚くお礼申し上げます。

当センターは労働災害や職業病を未然に防止するため、労働者の安全と健康に関する調査、相談、教育、啓発事業、衛生管理者の育成等々の活動を展開しています。

さて、わが国の労働災害による被災者数は今なお年間54万人に及んでおり、死傷者についても平成22年から3年連続の増加の後、一昨年は落ち着きをみせたものの、平成26年上半年は再び増加に転じ、特に死亡災害が大幅に増加しました。そこで8月5日に厚生労働省は、「労働災害のない職場づくりに向けた緊急対策」を公表、労働災害防止のための取組を示すとともに、その確実な実施を中災防をはじめ業界団体に要請しました。

NPO法人徳島労働安全衛生センターでは、事業主による自主的な労働災害防止活動へのサポートを通じて安全衛生水準の向上に寄与するため、「人材育成」、「技術サービス」、「情報発信」の

側面から各種事業を積極的に展開しております。さらに、過重労働による心身の疾患の問題や、年間3万人にも及ぶ自殺者の問題も含めメンタルヘルスの問題等は大きな社会的な関心を集めています。

このような状況のもと、労働災害などの悩み相談を開設し(労働災害、メンタルヘルス、石綿、職業病)、又、事業場における衛生管理を適切に進めていくためには、事業場における衛生管理スタッフが作業環境管理、作業管理、健康管理等の衛生管理に関する十分な知識を有していることが不可欠です。

企業内に衛生管理者育成を目的に、昨年も「安全衛生養成講座」も実施し「第一種衛生管理者国家試験」に対し素晴らしい成果を残しました。

本年も、労働者の安全と健康を守るため当センターの業務運営に対しまして、益々のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

〈2014年度役員〉

| 役職名 | 氏名 |
|------|-------|
| 理事長 | 新居 良雄 |
| 副理事長 | 森本 佳広 |
| 〃 | 藤岡 一雄 |
| 〃 | 鎌谷 浩司 |
| 〃 | 原田 俊彦 |
| 専務理事 | 田北 光広 |
| 理事 | 平井 敏郎 |
| 〃 | 峰行 一夫 |
| 〃 | 柘 保博 |
| 〃 | 佐藤 陽一 |
| 〃 | 吉野 泰甲 |
| 〃 | 山下 直樹 |
| 〃 | 尾田 良明 |
| 〃 | 井後 眞治 |
| 〃 | 矢嶋 浩一 |
| 〃 | 林 善章 |
| 監事 | 後藤 和昭 |
| 〃 | 岩生 大治 |

一般社団法人 徳島県就職支援機構



新年のご挨拶

一般社団法人 徳島県就職支援機構
理事長 辻 博 史

明けましておめでとうございます。

日頃は、「一般社団法人徳島県就職支援機構」に
対しまして、ご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げ
ます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、トマ・ピケティの「21世紀の資本」が出版され
ました。トマ・ピケティは『格差は放置すれば広がる』
と語っています。

アベノミクスにより「格差は増大」しているのが実態
です。

こうしたなかで、当機構の求職者雇用支援事業に
おいても、受講者の応募状況が引き続き減少傾向に
ありますが、基本を求職者雇用支援に置いていき

いと思います。その他、当機構では、徳島県から委託
を受けて事業を行うとともに、レンタル業を行っていき
ます。

以下当機構が今年実施しております徳島県の委
託事業と基金訓練事業等について紹介します。

1. 求職者に対する再就職推進事業
2. 基金訓練事業等
3. 求職者総合支援センター事業
4. 物品賃貸借事業

①パソコンレンタル事業

②車両レンタル事業

新年を迎えて役職員一同頑張っていく所存です
のでよろしくお願ひいたします。

(2014年度役員)

| 役職名 | 氏名 |
|-----|---------|
| 理事長 | 辻 博 史 |
| 理 事 | 久 積 育 郎 |
| // | 川 越 敏 良 |
| // | 中 村 昌 宏 |
| // | 小 松 義 明 |
| 監 事 | 枋 谷 旭 |

NPO法人 壮 生



新年のごあいさつ

NPO法人 壮生
理事長 中 村 昌 宏

2015年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃は私ども「NPO法人 壮生」に対しまして格別の
ご支援とご協力を賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

昨年国内外を問わず、大きな自然災害(地震、風
水害、火山の噴火等)が発生し、ウイルスによる恐ろし
い伝染病の蔓延にも悩まされました。近隣諸国とのぎく
しゃくした関係の改善は見られず、集団的自衛権の閣
議決定もありました。また、昨年4月からの消費税増税
により国内経済がマイナス成長等に陥り、消費税率の
再引き上げが見送られ、年末の解散総選挙といった
慌ただしい状況が続きました。

徳島県関係では、中村修二氏へのノーベル物理学
賞授賞決定といった明るい話題もありましたが、少
子高齢化と人口減少はますます加速しており、過疎地
域のコミュニティの維持も難しくなりつつあります。

アベノミクスによる恩恵は大企業や一部富裕層に
限られ、貧富の差の拡大や地方の疲弊をもたらした
だけで、老後の生活の不安を一層増幅させる結果にな
りました。平穩に「生きる」ことが難しくなりつつあり
ます。そうした中であって、わたしたちの「壮生」では高
齢者就労支援事業をベースとして、高齢者健康づくりサ
ポート事業(健康セミナー等)、高齢者ITサポート事業
(パソコン教室等)、高齢者と子どもの交流事業、まち
づくり推進事業等を行っており、輝くシニアライフのサ
ポートに務めたいと頑張っております。

本年も引き続き諸事業を地道に継続してまいる所
存ですので、よろしくご指導とご協力のほどお願ひ
いたします。

(2014年度役員)

| 役職名 | 氏名 |
|------|---------|
| 理事長 | 中 村 昌 宏 |
| 副理事長 | 前 田 すづ子 |
| 専務理事 | 坂 尾 直 也 |
| 理 事 | 橋 本 正 昭 |
| // | 久 積 育 郎 |
| // | 井 上 みち代 |
| // | 村 田 知江美 |
| // | 国 見 聖 |
| // | 辻 博 史 |
| // | 樫 原 資 訓 |
| 監 事 | 松 田 勲 |
| // | 清 田 敏 弘 |

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島中央ライフサポートセンターの諸事業に格段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターは、ワンストップサービスの拠点として、関係団体とのネットワークにより地域住民をはじめ県民の生活をサポートし、日々の暮らしに役立つ情報の提供や、地域福祉、労働者福祉の向上を目指した様々な事業を行っています。

昨年は、当センターに多く寄せられる相談の中から「認知症の問題」「消費者問題」をテーマに講演会を開催しました。

「認知症サポート養成講座」では、(・認知症についての正しい理解・偏見を持たない・認知症の人や家族に対し温かい目で見守る)ことからサポートが始まることを教わりました。

「最近の消費者トラブルと対処法」では、テレビショッピング、アダルトサイトでの請求トラブル、買え買え詐欺など具体例をもとに講演があり、トラブルに合わない対処法を学びました。

11月には、佐那河内村の果樹オーナー制度で「みかん収穫体験祭り&ウォーキング」、「キウイ収穫体験祭り」を行い、多くの方が山里の景色を満喫しながら収穫を楽しみました。

また、住民の方々の暮らしを応援するための「暮らしなんでも無料相談」、女性の地位向上への取組、エコイベントへの参加など関係団体と協力しながら地域福祉の向上に取り組んでいます。

本年も、地域住民との結びつきを強め、地域から期待される「ワンストップサービス」機能の充実に努めてまいりますので、格別のご支援、ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

<徳島中央ライフサポートセンター役員>

| 役職名 | 氏名 | 所属団体 |
|------|--------|----------------|
| 会長 | 宮本 武司 | 徳島地域代表 |
| 副会長 | 大久保 達夫 | 四国労金徳島支店 |
| 〃 | 渡邊 一雅 | 全労済徳島県本部 |
| 〃 | 新居 良雄 | フレッセ |
| 〃 | 元川 仁 | 徳島県労働者福祉ネットワーク |
| 〃 | 松本 光弘 | 徳島地域代表 |
| 〃 | 佐藤 陽一 | 北部地域代表 |
| 〃 | 田北 光広 | 東部地域代表 |
| 〃 | 尾田 賢治 | 中部地域代表 |
| 事務局長 | 川西 貞之 | 専従 |
| 理事 | 遠藤 好人 | 四国労金徳島北支店 |
| 〃 | 板東 啓太郎 | 四国労金鴨島支店 |
| 〃 | 鴻池 達也 | 徳島地域代表 |
| 〃 | 藤崎 夏男 | 北部地域代表 |
| 〃 | 上原 徹也 | 東部地域代表 |
| 〃 | 田村 義雄 | 中部地域代表 |
| 〃 | 坂尾 直也 | NPO法人 壮生 |
| 監事 | 谷本 智 | 徳島地域代表 |
| 〃 | 小谷 正勝 | 北部地域代表 |

徳島南部ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は徳島南部ライフサポートセンターの諸事業につきまして格段のご理解、ご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は「仕事・暮らしのなんでも相談」「就労支援講座」「自然とふれあう健康ウォーク」等の事業を通じて、様々な方々との交流を深めました。

今後もライフサポートセンターの存在と役割のアピールに努めるとともに、勤労者や地域の方々から信頼され、頼られる存在へと高めていきたいと考えております。

また「生活困窮者自立相談支援事業」のモデル事業を行う、パーソナル・サポート・センターの南部事務所が、南部ライサポの事務所内に設置されている関係で、共に連携しながら対応しています。

今後とも引き続きご指導、ご協力のほどをよろしく願いいたします。

◇相談業務集計表(2014年11月30日現在)

| 暮らし・生活 | 法律 | 子育て・介護 | 保険・金融 | 労働相談 | 合計 |
|--------|----|--------|-------|------|-----|
| 7件 | 5件 | 1件 | 6件 | 6件 | 25件 |

<南部ライフサポートセンター役員>

| 役職名 | 氏名 | 所属団体 |
|------|--------|----------------|
| 会長 | 松村 淳 | 自治労 阿南市職労連 |
| 副会長 | 宮田 義文 | J P 労組 阿南分会 |
| 〃 | 鎌田 耕一郎 | 新日本電工労組徳島支部 |
| 〃 | 岡部 憲彦 | 四国労働金庫阿南支店 |
| 〃 | 渡邊 一雅 | 全労済 徳島県本部 |
| 〃 | 森口 芳洋 | フレッセ 阿南支部 |
| 〃 | 元川 仁 | 徳島県労働者福祉ネットワーク |
| 事務局長 | 山本 日出夫 | 専従 |
| 理事 | 山本 峰安 | 紙パ 連合王子新富岡支部 |
| 〃 | 長尾 真司 | 四電労組阿南火力支部 |
| 〃 | 谷本 修司 | 倉敷紡績労組徳島支部 |
| 〃 | 松本 佳彦 | 自治労阿南市職労連 |
| 〃 | 大賀 芳治 | 全農林徳島分会 |
| 〃 | 湯浅 悦司 | 自治労 那賀町職 |
| 〃 | 榊 一美 | 自治労 美波町職 |
| 〃 | 丸岡 義謙 | 全国一般社会福祉法人 柏涛会 |
| 〃 | 川野 典昭 | 阿南農協労組 |
| 〃 | 坂尾 直也 | NPO法人『壮生』 |
| 〃 | 田北 光広 | 全国一般 |
| 監事 | 江上 和宏 | 新日本電工労組徳島支部 |
| 〃 | 清水 昇 | 自治労 徳島県職 |
| 書記 | 吉谷 真由美 | 専従 |

エコキャップ推進運動

南部LSCでは、加盟団体をはじめとする多くの方のご協力によりこれまでに246,722個のキャップを回収し、エコキャップ推進協会へ発送いたしました。

累計ワクチン 308人分

徳島西部ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は徳島西部ライフサポートセンターの活動に対しまして、ご指導ご鞭撻をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年は、7月27日に夏の恒例イベント「夏休みフェスティバル」を開催しました。582名が参加し、アメゴのつかみ取りや抽選会を行いました。小さなお子さんが「魚さんがいたね～」と嬉しそうに話す姿も見られ、ご家族で楽しんでいただきました。また、「2014地域ふれあいフェスタ in健康とふれあいの森」の事業に参加し、8月2日～17日まで「世界のクワガタムシ・カブトムシ展」を開催しました。915名が訪れ、クワガタムシやカブトムシに直接触れ、楽しい夏休みを過ごしてくれました。そして、11月16日の「ゆとり・癒しのウォーキング」には97名が参加し、祖谷の紅葉や温泉を満喫していただきました。ボンネットバスが好評で参加者の多くが写真を撮っていました。他にも法律相談を始めとした相談活動、地域貢献事業等を行いました。

本年も地域における労働者福祉の向上を目指し活動していく所存ですので、格別のご支援、ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

◇相談業務(2014年11月30日現在/法律相談を含む)

| | | | | | | |
|-----|------|----|-------|----|----|-----|
| 生活 | 保険金融 | 労働 | 子育て家庭 | 就職 | 介護 | 合計 |
| 26件 | 9件 | 4件 | 4件 | 3件 | 0件 | 46件 |

<徳島西部ライフサポートセンター役員>

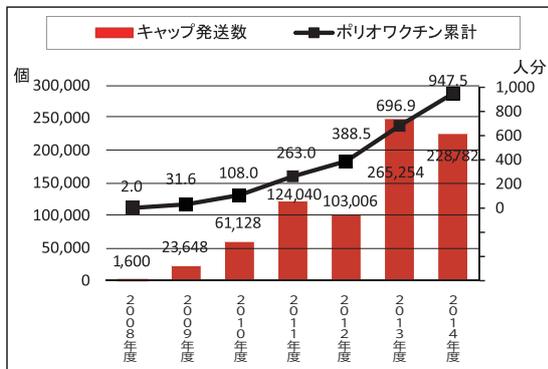
| 役職名 | 氏名 | 職場 |
|------|--------|---------------------|
| 会長 | 大西 茂 | 三好市職員労働組合連合会 |
| 副会長 | 山本 真史 | 四国労働金庫池田支店長 |
| 〃 | 渡邊 一雅 | 全労済徳島県本部専務執行役員 |
| 〃 | 秋山 光夫 | パナソニックヘルスケア労働組合徳島支部 |
| 事務局長 | 薦 泰見 | 連合徳島専従 |
| 理事 | 南 馨 | 日本郵政グループ労働組合徳島支部 |
| 〃 | 逸見 秀夫 | 阿波みよし農協職員労働組合 |
| 〃 | 赤 裕 政治 | 四国交通労働組合 |
| 〃 | 下大寺 公仁 | 四国電力労働組合池田支部 |
| 〃 | 新居 良雄 | フ レ ッ セ |
| 〃 | 結城 春加 | 徳島県病院局職員労働組合三好病院支部 |
| 〃 | 華岡 孝彰 | 徳島県職員労働組合三好支部 |
| 〃 | 島本 泰伸 | 徳島県職員労働組合美馬支部 |
| 〃 | 内藤 紀彦 | 美馬市職員労働組合連合会 |
| 〃 | 坂口 保 | つるぎ町職員労働組合 |
| 〃 | 鈴木 圭吾 | 三好市職員労働組合連合会 |
| 〃 | 田岡 和記 | 東みよし町職員労働組合 |
| 〃 | 野崎 光一 | パナソニックヘルスケア労働組合徳島支部 |
| 監事 | 中川 潤三 | 美馬農協職員労働組合 |
| 〃 | 谷 中 典子 | 四国労働金庫労働組合徳島支部池田分会 |

エコキャップ推進運動

環境改善への取り組みとして行っている「エコキャップ推進運動」について -中間報告-

累計ワクチン 947.5 人分
累計CO₂ 5969 Kg

徳島県労福協では加盟団体をはじめとする多くの方のご協力により、これまでに794,171個のキャップを回収し、エコキャップ推進協会へ発送いたしました。みなさまの引き続きのご協力、よろしく願いいたします。



NPO法人(内閣府認証)
エコキャップ推進協会
ECOCAP

〒231-0023 横浜市中区下町252 グランベル横浜3階
TEL.045-900-0294 FAX.045-900-0295
http://ecocap.or.jp

新春お年玉

プレゼント!!

錦〇圭

2014年全米オープンで、ランキング上位選手を次々と破り、決勝に進出、アジア人としては初となるグランドスラム準優勝という快挙を成し遂げたテニス選手は?

問題

(〇に当てはまる漢字1文字をお答えください)

正解者の中から抽選で30名様に

図書券 (1,000円) をプレゼントします。

応募締切日 2015年1月末日

応募方法

官製ハガキまたはFAX用紙に解答を書いて、下記あて先まで送付して下さい。その際、住所、氏名を必ずお書き下さい。



送付先

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
(公社) 徳島県労働者福祉協議会 お年玉プレゼント係
FAX 088-625-5113

※記入された個人情報等はプレゼント発送以外の目的では使用しません



ZENROSAI NEWS



火災共済
60周年
2014年12月

火災、自然災害、盗難まで7ヶ所を保障

**自然災害保障付
火災共済**

風水害等給付付火災共済・自然災害共済

思いもよらずふりかかる
火災や自然災害に、
より力強い安心を。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会





いいことあるね!

ここをあたためたいシーズンですね。
ほっと安心したいときは、ろうきんにご相談ください。
冬も、いいことある、ろうきんです。

ろうきんイメージモデル 高垣翼子

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島内)
 TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
 URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
 e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 小松 義明
 印刷者 (有)フォトプリント白石